令和6年第1回平塚市防災会議記録

日　　時	令和6年12月19日(木)16:00～16:30	場　　所	平塚市役所本館 302会議室
出 席 者	平塚市防災会議　会長(落合市長) 平塚市防災会議委員 33 名		
件　　名	第1回平塚市防災会議		

1　会長挨拶

日頃の防災施策の推進等に感謝申し上げる。

今年は災害が多く発生した。

1月1日に発生した令和6年能登半島地震では本市職員72名を被災自治体へ派遣した。

8月8日の南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)の発表の際には、市民の皆様へ日頃の備えの再確認をお願いし、万一の津波発生を考慮して平塚海岸海水浴場を遊泳禁止とする対応を指示した。翌日の夜に発生した県西部地震では市内で震度4を観測し、各種対応にあたった。

8月末から9月はじめには、台風10号に伴う記録的な大雨により、市内で床上・床下浸水や道路冠水、土砂崩れなどが発生し、平塚警察署や建設事業者の協力により各種対応を実施した。

また、本市で初めてとなる臨時市民相談窓口を開設するとともに社会福祉協議会と連携し、災害ボランティアセンターを開設した。

災害ボランティアセンターでは、三者による相互協定を締結している平塚青年会議所の協力を得て土砂の撤去など被災者支援を実施した。

浸水対策では、河内川の河川改修について県へ対策の推進を強く要望した。

市議会12月定例会では、浸水対策を強化するため雨水桝を120箇所増設する補正予算を提案し本日最終日に承認を受けた。

これらの3つの災害から得られた経験や気づきを今回の計画改訂に反映させ、激甚化・頻発化する自然災害に対し、関係機関の皆様の協力を得ながら「災害に強い安心・安全なまち」を作っていきたい。

本日は改訂内容について、十分なご審議をお願いしたい。

2　議　題

(1)平塚市地域防災計画の改訂について

事務局から資料1に基づき説明を行った。

・平塚市地域防災計画の改訂について資料1

●事務局の説明に係る質疑等

(特になし)

・会長

承認いただいたので、この素案で進めていく。

3　今後のスケジュールについて

事務局から説明

●事務局の説明に係る質疑等

(特になし)

4　その他

○平塚市医師会　久保田委員より

災害時の医療救護活動の考え方について以下のとおり課題提起

・傷病の重症度に応じた医療拠点の整理

・平塚市休日・夜間急患診療所と臨時救護所の役割等の見直し

・その他検討項目・課題

○会長

いただいた提案を参考に今後の取組を進めていきたい。

5　閉　会